

脈々 ^{スピリッツ} 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「道徳経済畢竟一なり」^{ひっきょう}

人間は一人では生きられない。衣食住のなに一つをとってみても、自分一人では賄えないという意味でそう言える。

精神的な意味においても、それは確かなことだ。働くということそのものが、誰かがいなければ成り立たない。

「誰かのために」というのが、私たち人間という存在に埋め込まれた根源的なプログラムと言えるのではないだろうか。

人は如何なる未開の時代にあっても、必ず社会を作りて其の中に住み、互いに相^よ寄り相助けて生を営む。 (「藪椿」7-5)